

いなの小PTAだより

Sunny

令和3年10月吉日

発行 稲小PTA執行部

会長 神原 弘登

PTA室 Tel/Fax: 782-7210

【旗当番に関するご意見・ご提案ありがとうございました！】

一学期に旗当番に関して皆さまのお声を募集しましたところ、多数の貴重なご意見をいただきました。件数の多かったものを中心にご紹介させていただきます。

当番のやり方に関するご意見 ()カッコ内は件数

①立ち時間の見直しが必要 (10)

- ・スタート時間にはすでに多くの子どもが通過している
- ・終了時間近くでは、ほとんど子どもが通らない
- ・立ち時間を5分ほど前倒しするほうがよい など



②当番が立ってない、当番を忘れる (9)

- ・当番が立っていないことが多い
- ・いつも決まったメンバーで当番している
- ・以前のように旗がまわってこなくなり（個人持ちになり）、うっかり忘れてしまう など

③仕事等で当番できない、当番を負担に感じる (6)

- ・すでに出勤しており、当番の日は午前休を取る必要がある
- ・仕事があるため、あまり長く立つことができない
- ・一学期中に何度もまわってくるのは負担が大きい など

④小さい子連れは免除するほうがよい (5)

- ・未就学児を連れていくのは危険に思う
- ・抱っこできる状態であればいいが、歩くようになった幼児は危険
- ・当番の間、小さい子を家に置いていく（留守番させる）のもリスクがある
- ・妊娠中や、新生児がいるなども場合も考慮が必要なのでは
- ・預け先を探すのも大変 など

⑤その他

- ・当番のやり方がわからない、教えてほしい
- ・立ちポイントがわが子の通学路ではないので負担に感じる
- ・各家庭に旗があって、効率よく当番できる など

通学路やマナーに関するご意見 ()カッコ内は件数

①子どもの交通マナーについて (10)

- ・歩道ではなく車道を歩く子や、横断歩道ではないところを渡る子がいる
- ・低学年の子は周囲を気にせず飛び出してしまうことがある
- ・子どもたちが広がって登校して危ない
- ・駐車場を横切っていく子がいる。注意してもきかない など

おはようございます！

②通学路の危険性について (9)

- ・通学路に歩道がなく、危険に感じる
- ・自転車、バイク、車の往来が多く、一人では危険に感じる
- ・信号待ちの間、当番の保護者も子どもたちも居場所がなく危ない など



③あいさつについて (3)

- ・あいさつできていない子どもが多い。あいさつの大切さを学んでほしい
- ・きちんとあいさつする子どもが以前より減った。見守り隊の方にも申し訳ない など

Q&A コーナー

Q. 旗当番のやり方がわかりません

- A. 地区ごとの立ちポイントで、子どもたちが安全に交差点を渡れるように声掛けや誘導をしてください。その際、子どもたちの見本になるようにあいさつもお願いします。
- ※決まったやり方がないのが現状ですが、当番のやり方に関する共通の認識が必要とのお声もありましたので、今後の検討課題とさせていただきます。

Q. 立ち回数はどのように決められていますか？

- A. 登校日数÷地区ごとの世帯数で決められています。

Q. 当番日に都合が悪い場合はどうすればよいですか？

- A. できるだけ同じ地区の方同士で当番の日をちを交替してください。当日体調が悪い場合は、ご自身やお子様の体調を第一に考えて、無理をされなくて大丈夫です。

Q. 見守り隊の方が立ってくれています。重複してやる必要があるのでしょうか？

- A. 特に交通量が多く、登校する児童数も多い危険な所については、見守り隊の方が朝の時間帯も立ってくださることがあります。複数名で見守ることで、より安全に子どもたちを誘導することができますので、ご理解・ご協力のほどお願いします。

◆その他、旗当番の大切さを訴えるお声も多数ありました。

◆地区ごとの問題点に関しましては、該当地区の方宛に別途ご意見を伺うことを検討中です。

◆一部のご意見については、学校とも共有させていただきました。

◆三学期以降の旗当番では、できる限り皆様の意見を反映させ、よりよい活動を目指したいと思います。

◆旗当番に関するお困りごとやご質問等は、PTA 室 782-7210（水曜午前）までお願いします。